

## 日本生命出身の波多江部長が新社長に



波多江 利光  
ベル少額短期保険(株)  
社長

葬祭業者などを代理店に「葬儀保険」を展開するベル少額短期保険(株)の新社長に2月25日付で、日本生命保険出身の波多江利光内部監査部長が就任。波多江社長は、「まだまだ認知度が低い少額短期保険を浸透させるため、販売を強化していきたい」と抱負を語る。

「い」と抱負を語る。同社は保険業法などの一部改正を受けて、08年4月に九州初の少額短期保険業者として発足。前身のベル共済時代からの販売ネットワークを生かし、2012年3月で全国160社の代理店、4万3千人の会員を抱えている。少額短期保険とは、限られた期間の特定リスクに備える保険で、同社主力商品の「千の風」も、事故や病気などで本人が死亡した際にかかる葬儀費用に備え、1年更新の掛け捨てサービスを提供するものだ。「費用を抑えた直葬、家族葬が増える現在、費用面などに不安を抱く家庭もいるだろう。もしもの時の不安に備えたい方のニーズに応えられる」と、商品の特徴を説明する波多江社長。加入年齢によつて異なるが15歳から49歳の場合、月額150円で百万円の定額保障を受けられる点も「手軽な保険」と自信を見せる。

これまで一般向けが中心だった同社では、千の風の新プランとして69歳以下の加入者を対象に月額千円で50万円の定期保障を受けられるコースを、4月下旬から販売開始する。「より手ごろな料金になったことで、これまで開拓が難しかった法人営業に力を注ぎたい」と波多江社長は意気込みを語った。

(福岡市出身、1946年6月24日生まれ)の65歳、京都大学法学部卒、趣味はゴルフ

### DATA

[所在地] 〒812-0011  
福岡市博多区  
博多駅前3-7-3  
[設立] 2008年4月  
[資本金] 5000万円  
[事業内容]  
少額短期保険業  
[年商]  
約7億2000万円  
(11年3月期)  
[従業員] 17人